



手術支援ロボット (Da Vinci Xi) を導入します

近年の外科手術は腹腔鏡下手術が普及し、多くの手術手技が腹腔鏡下に行われるようになってきています。腹腔鏡下手術は傷患者さんに与える影響が少ない手術として、近年ますます普及が進んでおり、当院でも外科手術の70%以上が腹腔鏡下に行われるようになってきています。さらに、最近では腹腔鏡下手術をロボット支援下に行う、『ロボット支援下腹腔鏡下手術』が急速に多くの施設での導入が進んでいます。手術支援ロボットは現在は様々な種類のロボットが開発され、手術適応となる術式も増加してきています。

当院外科ではDaVinciXiの本年導入後、2024年1月の手術開始を目指し、現在準備を進めております。ますます患者さんに優しく安全な手術を行うべく、日々努力していきます。



DaVinci XI

消化器外科手術におけるロボット支援下手術の適応
(当院で可能な手術)

- ①腹腔鏡下食道悪性腫瘍手術
- ②腹腔鏡下胃切除術
- ③腹腔鏡下胃全摘出術
- ④腹腔鏡下噴門側胃切除術
- ⑤腹腔鏡下直腸切除・切断術
- ⑥腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術 など

南大阪病院外科では24時間体制で外科疾患の診療行っております。

Tel : 06-6685-0221 (代表)

